

令和6年度

地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

徳島県吉野川市

自治体名：徳島県 吉野川市

担当課名：学校教育課

電話番号：0883-22-2273

1.自治体の基本情報

基本情報

面積	144.14 km ²
人口	37,501人
公立中学校数	4校
公立中学校生徒数	764人
部活動数	33部活
市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	設置済
市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	未策定

地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

現在、本市の運動部活動は、各中学校においてこれまでどおりの独自の取り組みを行っている。

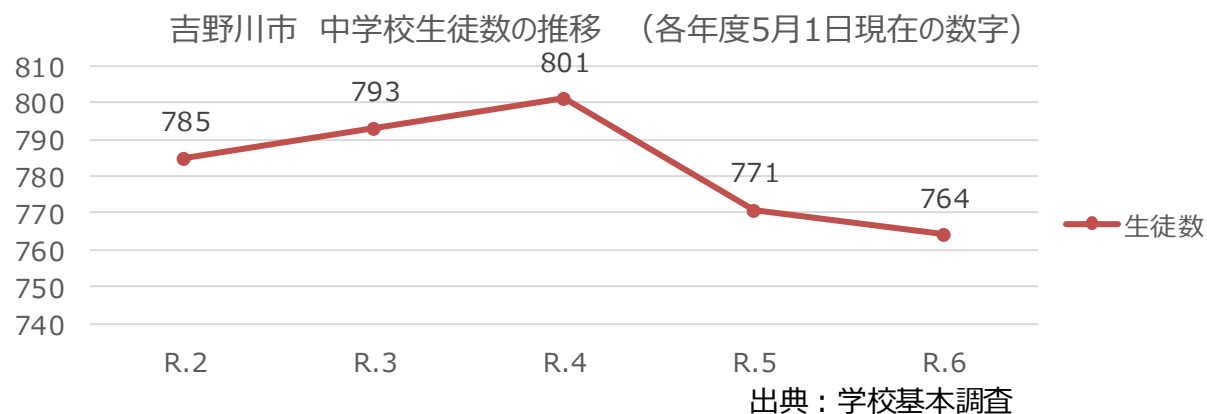
しかし、少子化に伴い、3年生の部員のみで構成されており、3年生の部員が引退後休部になる部活動や、単一校でのチーム編成が部員数の都合でできず合同チームとして活動している部活動も複数存在するなど、部活動の経営が難しい状況がある。

加えて、昨今の出生者数を見ると単一校による団体スポーツの将来的な存続は難しいものと考えている。

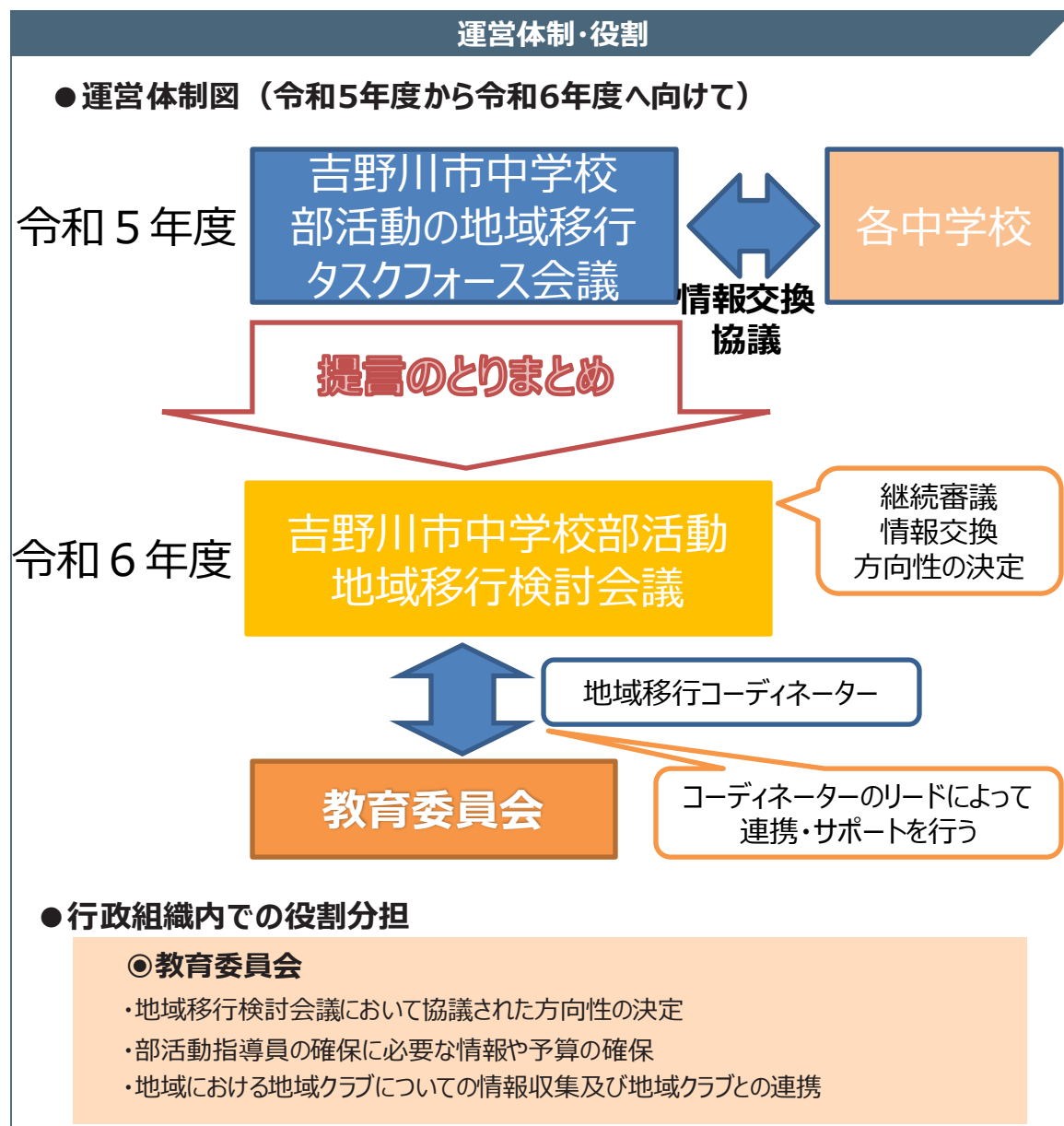
改革推進期間である3年間で、成績や勝敗にこだわらず、これまで通り部活動の持つ目的で

ある「人間形成」を大切に活動を進めること、同時に教職員の働き方改革の推進を目標とし、拠点校による部活動統合や地域移行の可能性を模索していく。

また、長年にわたって部活動は、学校教育の一環で運営するものという考えが生徒、保護者、地域に根付いている。今後、拠点校による部活動統合や地域移行に当たり、部活動が教育課程外のものであることを関係者が認識することも必要であり、同時に拠点校による部活動統合や地域移行の推進にあたって学校の教職員以外の地域内の指導者の掘り起こし、確保も同時に進めていかなければならない。



2.実証内容と成果



年間の事業スケジュール	
令和5年6月	第1回吉野川市中学校部活動の地域移行タスクフォース会議（協議・情報交換）
令和5年8月	第2回吉野川市中学校部活動の地域移行タスクフォース会議
令和5年11月	第3回吉野川市中学校部活動の地域移行タスクフォース会議（委員による問題提起）
令和6年3月	第4回吉野川市中学校部活動の地域移行タスクフォース会議（提言とりまとめ）
令和6年6月	第1回吉野川市部活動地域移行検討会議
令和6年7月	第2回吉野川市部活動地域移行検討会議
令和6年9月	第3回吉野川市部活動地域移行検討会議
令和6年10月	第4回吉野川市部活動地域移行検討会議
令和6年11月	第5回吉野川市部活動地域移行検討会議
令和6年12月	第6回吉野川市部活動地域移行検討会議
令和7年1月	入学説明会にて新入生・保護者への新年度の方向性提示

2.実証内容と成果

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	4 校	実施した地域クラブ総数	0 クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		0 クラブ（0 部活）
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		0 クラブ

②その他

現状としては、地域スポーツクラブ活動の運営実績は無いが、令和7年度以降についても、部員数の増減を捉えて、学校独自の部活動の整理・精選と、拠点校による部活動統合スムーズな移行を行えるように、協議と準備を進める。加えて、部活動の地域移行の可能性についても協議を行い、柔軟に対応する。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保障・量の確保

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



取組内容

- 取組項目名 ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備 /
イ：指導者の質の保障・量の確保 / ウ：関係団体・分野との連携強化

取組事項（ア）

会計年度任用職員としてコーディネーターを雇用し、部活動の地域移行に向けた企画や関係機関との調整を行った。

取組の成果（ア）

各校へのヒアリングにより部活動運営について情報を収集し、情報交換や協議を行う地域移行検討会議を定期的に行うための礎を築いた。

取組事項（イ）

部活動を指導した経験がある指導者（退職教職員等）についての情報収集を継続している。また、指導者候補者への協力依頼を行った。

取組の成果（イ）

男子バレーボール部の拠点校チームの指導者として、1名部活動指導員を会計年度任用職員として雇用することができた。

取組事項（ウ）

現在ボランティアで活動しているスポーツクラブ（ソフトテニス）の管理者への情報提供や協力依頼を行い、地域クラブチームとして活動することで、生徒達のスポーツに触れる機会創出に取り組んだ。

取組の成果（ウ）

吉野川市部活動地域移行検討会議とも連携を取り、協議を行いながら、地域のクラブチームとして活動を行うための準備を進める事ができている。地域クラブチームと学校での独自の部活動の共存に向けて、モデルケースとなる可能性がある。

今後の課題と対応方針

拠点校による部活動統合や、部活動の地域移行への可能性の模索、また生徒達のスポーツに触れる機会を充実させていくためにも、地域クラブ

チームとの連携も大切である。地域移行だけでなく、学校における部活動の精選も含めた拠点校化も丁寧に考えていかなければならない。

総括・成果の評価・今後に向けて

●総括

令和5年度には吉野川市中学校部活動の地域移行タスクフォース会議を立ち上げ、各学校の部活動担当者、市中学校体育連盟会長、市中学校長会長、市スポーツ協会や教育委員会等で提言を作成した。令和6年度は、提言を受けて吉野川市部活動地域移行検討会議を新たに立ち上げ、協議を行い方向性をとりまとめた。

令和7年度も、部活動のあり方に係わる協議が必要なときに、市立中学校長で組織する吉野川市部活動地域移行検討会議を開催する。その中では、作業部会の結成や、アンケート実施等による情報収集活動や広報活動も行う事も検討する。令和7年度以降についても、部員数の増減を捉えて、学校独自の部活動の整理・精選と、拠点校による部活動統合スムーズな移行を行えるように、協議と準備を進める。加えて、部活動の地域移行の可能性についても協議を行い、柔軟に対応する。

●成果の評価

吉野川市部活動地域移行検討会議を定期的実施し、各校における部活動の現状や課題、今後の展望について供する機会がこれまではなかったため、現在の本市の状況を整理する良い機会となった。また、各校での連携の足掛かりとなり、今年度の7月20日には、本市で最初の拠点校による部活動の活動が、男子バレーボール競技において部活動指導員を雇用し、開始することができた。これにより、小学校時代にバレーボールを経験してきたが、中学校で継続することができなかった状況を打開することができた好事例である。

●今後に向けて

必要に応じて、吉野川市部活動地域移行検討会議を実施し、チーム吉野川市として、生徒達のスポーツに触れ、仲間との集団活動への参加により、より良い人間形成が更に進められるよう、継続協議を続けていく。吉野川市部活動地域移行検討会議を実施した場合の予想される主な協議事項は次のとおりである。

- ・拠点校による部活動統合となる種目の選定
- ・拠点校となる学校と参加する学校の選定
- ・拠点校による部活動の各種目指導者の選定
- ・各学校における独自部活動の精選について共通ルールの作成
(例：2年間入部なしの場合廃部 等)

2.実証内容と成果

地域スポーツクラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス

令和5年度

地域移行タスクフォース会議の設置

●経過

地域移行タスクフォース会議を設置。

●実施にあたって生じた課題

少子化が進み、団体協議においては単独校でのチーム編成が困難な状況となっており、新しい形態による部活動運営の必要性が明確になった。

●実施内容、工夫した点 等

タスクフォース会議において、国・県からの情報の共有等を行い、議論を重ねた。
また、教職員・保護者等から情報収集を行い、現実に沿った問題解決策を検討した。

令和6年度

部活動地域移行検討会議の設置

●経過

部活動地域移行検討会議を設置。

会計年度任用職員としてコーディネーターを雇用し、部活動の地域移行に向けた企画や関係機関との調整を行った。

結果として、部活動指導員を雇用し、本市で最初の拠点校による部活動の活動を開始することができた。

●実施にあたって生じた課題

学級数の減少に伴う配属教員の減少のため、部活動の運営が厳しくなっていることから、部活動指導員の雇用等による問題への対応が必要である。

地域スポーツクラブ活動の運営実績は現状無いが、令和7年度以降も部活動地域移行の可能性について協議を行い、柔軟に対応する。

●実施内容、工夫した点 等

タスクフォース会議からの提言を元に新しい形態による部活動運営についての検討を行った。
各校へのヒアリングにより部活動運営についての情報を収集し、部活動地域移行検討会議で情報交換や協議をおこなった。

令和7年度

部活動地域移行検討会議の開催（適宜）

3.今後の方向性

地域連携・地域移行の推進に向けたロードマップ

吉野川市教育委員会拠点校方式による部活動に向けてのスケジュール																
部活動改革推進期間（令和5～7年度）																
令和5年度						令和6年度										令和7年度
6月	8月	11月	2月	3月		6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月以降
動き	○第1回吉野川市中学校部活動の地域移行タスクフォース会議	○第2回吉野川市中学校部活動の地域移行タスクフォース会議（書面開催）	○第3回吉野川市中学校部活動の地域移行タスクフォース会議		○第4回吉野川市中学校部活動の地域移行タスクフォース会議	○第1回吉野川市部活動地域移行検討会議	○第2回吉野川市部活動地域移行検討会議	○第3回吉野川市部活動地域移行検討会議	○第4回吉野川市部活動地域移行検討会議	○第5回吉野川市部活動地域移行検討会議	○第6回吉野川市部活動地域移行検討会議	○第7回吉野川市部活動地域移行検討会議 ○中学校入学説明会にて、来年度の方針を伝える（1～2月）	○第8回吉野川市部活動地域移行検討会議	○第9回吉野川市部活動地域移行検討会議	拠点校による部活動統合を可能な部活動より実施 （継続）	※吉野川市部活動地域移行検討会議（適宜）
検討会にて								アンケートの実施について検討 年間計画作成	情報交換・協議	来年度の方針を発表 する準備	来年度への指針を市 教育委員会定例会に て報告する	各学校で来年度に向 けた部活動の精選 →	部活動指導員等情報 交換	必要に応じて審議を 行う		部活動指導員等情報 交換